

# 修了者専用のポータルサイトの構築・運用

令和 6 年 10 月 7 日

## これまでの経緯

### 令和5年度在り方検討会（検討結果報告書）

- 外国人支援コーディネーター同士の横のつながり・連携を容易にし、知見の共有やネットワークの強化、地域を越えた広域的な連携ができるよう支援するとともに、外国人支援コーディネーターの要望や活動状況の把握を適時に行うため、令和7年度以降、修了者専用のポータルサイトの構築と運用開始に取り組む。
- ポータルサイトは、①修了者データベース等、②国からのお知らせ、③相談者を適切な支援につなげるための連携先一覧、④参考となる相談対応事例及び地域における課題への対応事例等、⑤アンケート機能等を備えるものとする。
- ポータルサイトを修了者にとって使いやすいものとし、継続的に活用してもらうため、運用方法、掲載する情報の内容、掲載の更新の頻度等については、引き続き検討していく必要がある。

# 今後の方針

## 方針

- 修了者にとって有用なサイトにするためには、修了者が実際にコーディネーターとして活動する中で、必要となる情報や機能を備える必要がある。  
したがって、令和7年度に、養成研修の受講生及び修了者を対象に、サイトに必要な機能や情報についての意見聴取（アンケート調査を想定）等を行う。
- 上記の結果をもとに、令和7年度に、ポータルサイトの運用方法、掲載する情報の内容、掲載の更新の頻度等に係る検討を進め、令和8年度以降のポータルサイトの運用開始を目指す。
- ポータルサイトが運用を開始するまでは、現在の研修受講サイトを活用するなどして、国からのお知らせ等の必要な情報の共有等を行う。

# ポータルサイト構築に向けたスケジュール（想定）

令和6年度

- ・ ポータルサイト構築に向けたスケジュールの確認
- ・ 意見聴取の方法、聴取事項等に関する検討
- ・ 適切な情報共有ツール（システム）の情報収集

令和7年度

- ・ 養成研修受講生及び修了者に対する意見聴取
- ・ 運用方法（出入国在留管理庁による一元的な運用又は地域ごとの運用）の検討
- ・ 掲載する情報の内容の検討
- ・ 掲載の更新の頻度等に関する検討
- ・ 適切な情報共有ツール（システム）の検討・決定

令和8年度  
以降

- ・ ポータルサイトの構築・運用開始